

# あきたけ



秋竹小学校 学校だより  
令和7年12月12日号

12月に入り冬将軍が早くも到来しましたが、子どもたちは元気よく学校生活を送っています。

## 「人権週間」

国際連合が世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するために世界人権宣言を採択した日が12月10日です。その日を「人権デー」と決めました。日本では、1949年から毎年、12月4日から10日までを人権週間と定めています。学校でも、朝礼における講話や、各学級での道徳の授業、児童会の企画等を通して、人権の大切さを確認する機会を設定しています。

12月1日に実施した朝礼での話です。

人権とは、「人は誰もがその人らしく幸せに生きていくことができる権利」のことです。とても当たり前のことのように思えます。しかし、今も世界のあちこちで、多くの人々が亡くなったり、家族をなくしたりしています。日本でも、事故や事件で命を失う等、悲しい出来事やあってはならないことが起こっています。当たり前のことですが、みなさん一人一人には、たった一つのかげがえのない大切な命があります。みなさんのおうちの人たち、先生たちは、みなさんのたった一つの大切な命が輝いてほしいと願って、みなさんのことを育てています。学校で勉強を頑張っている姿、友達と心をつなげて行事をやり遂げようとしている姿。友達と楽しく遊んでいる姿。それらは、みんなの命が輝いている姿です。

では、みなさんが命を輝かせるためには、どんなことが必要でしょうか。それは、みんなの心がいつもニコニコしていて、元気でないとはいけません。心がいつもニコニコしていて元気だと、学校での勉強も友達との生活も楽しくなって、命を輝かせることができます。

つまり、友達の「人権」を大切にするというのは、自分の周りにいる友達の心がいつもニコニコしていて元気でいられるように、「思いやりの気持ちをもって友達と接すること」「自分がやられて嫌なことを友達にしないこと」です。もし自分が友達から悪口を言われたら嫌な気持ちになると思います。ですから、友達には悪口を言わないようにします。友達を仲間外れにしたりしません。

ふわふわ言葉いっぱい、いつも心が笑顔いっぱいになれるように、みんなで安心して過ごせる学校にしていきたいと思います。

## 「みかんがつなぐ秋竹の絆」

今年のみかんが大豊作で、子どもたちは一人2個ずつみかん狩りができました。その後も、まだまだたくさんの実がなっていたので、七宝北部保育園の年長さんやみかん狩りに思い出の深い中学3年生、転勤した元職員、お世話になっている方々…等で、みかん狩りを楽しむことができました。みかんが秋竹小にかかわる人々をつないでくれて、とても幸せな気持ちになりました。



## 「冬休みの生活」

年末年始は大変慌ただしく、交通事故や事件が起きやすいときです。お子さんに「目をかけ、声をかけ、心をかけ」その生活をしっかり見守っていただけたいと思います。また、子どもたちに家族の一員として、お手伝いの機会を与える等、楽しく有意義な冬休みとなるようよろしくお願いいたします。少し早いです、良いお年をお迎えください。

